

2023年度（生物）部の指導方針について

2023年4月作成

1 指導体制

2 年間目標

文化祭に向けての展示
部員同士の交友を深める。
生物への興味関心を深める。

3 指導方針

授業では扱いきれないような材料を用意して実験を扱い、それぞれの生物がもつ特徴について関心を深めていくことで、生物を愛好する心を育成する。
また、部員の主体的な活動や発言を尊重し、顧問は時にはファシリテーターとして生物学の知識のレクチャーを行うが、活動のサポートを行う。

4 指導内容・方法

解剖実験・骨格標本作成・剥製作成
生物の飼育・観察活動
文化祭展示のための活動

5 主な年間計画

学期	月	活動内容
1 学期	7	飼育・観察, 豚の心臓・腎臓の解剖, 鳥の骨格標本作成, 文化祭準備
	8	飼育・観察, 文化祭準備, 夏合宿(高尾山)
2 学期	9	飼育・観察, 豚の目の解剖, 文化祭
	10	飼育・観察, マウスの解剖, マウスの剥製作成
	11	飼育・観察, マウスの解剖, マウスの剥製作成
	12	飼育・観察, マウスの解剖, マウスの剥製作成
3 学期	1	飼育・観察, 葉脈標本作成
	2	飼育・観察, カエルの解剖, 骨格標本作成
	3	飼育・観察, カエルの解剖, 骨格標本作成

合宿や遠征など宿泊を伴う活動については、必ず記載する。